

平成28年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月27日

上場会社名 東和フードサービス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3329 URL http://www.towafood-net.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岸野 禎則
 問合せ先責任者 (役職名)経理財務グループ次長 (氏名)石塚 実 (TEL)03(5843)7666
 四半期報告書提出予定日 平成27年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年4月期第1四半期の業績（平成27年5月1日～平成27年7月31日） (百万円未満切捨て)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年4月期第1四半期	2,631	6.2	189	149.5	194	158.2	116	219.3
27年4月期第1四半期	2,478	0.0	76	△34.5	75	△34.1	36	△43.4

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年4月期第1四半期	57.25	—
27年4月期第1四半期	17.93	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年4月期第1四半期	6,961	4,513	64.8
27年4月期	7,079	4,433	62.6

(参考) 自己資本 28年4月期第1四半期 4,513百万円 27年4月期 4,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年4月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年4月期	—	—	—	—	—
28年4月期(予想)	—	15.00 (注) 1	—	7.5 (注) 2	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 1 平成28年4月期第2四半期末の配当金につきましては、今回の株式分割の効力発生日が平成27年11月1日であるため、株式分割前の株式が対象となります。このため、第2四半期末の配当金は1株当たり15円となり、前回予想からの修正はありません。

2 今回修正予想の合計は、株式分割前の第2四半期期末配当と株式分割後の期末配当であるため単純合計できませんので記載しておりませんが、前回予想からの実質的な変更はありません。

3. 平成28年4月期の業績予想（平成27年5月1日～平成28年4月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,232	4.8	267	44.6	276	47.6	131	42.3	64.41
通期	10,700	3.3	678	24.2	700	25.0	371	37.2	91.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成27年11月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を実施するため、平成28年4月期

通期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の平成28年4月期通期の1株当たり当期純利益は182円22銭となります。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P3「サマリー情報(注記事項)」に関する事項をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年4月期1Q	2,046,600株	27年4月期	2,046,600株
28年4月期1Q	8,635株	27年4月期	8,635株
28年4月期1Q	2,037,965株	27年4月期1Q	2,038,010株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における外食業界は、個人消費意欲に改善傾向が見られるものの、円安による原材料価格の高騰や採用難による労務コストの上昇等により、引き続き厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の中、当社は「味覚とサービスを通して都会生活に安全で楽しい食の場を提供する」という経営理念のもと、コンセプトの「あったら楽しい」店づくり、「手の届く贅沢」の提供を具現化するため、「New growth ～新しい成長～」をキーワードに、以下の諸施策に取り組んでまいりました。

メニュー・販売促進面では、「Value Conscious」を念頭に置き、生麺の改良や特等粉を使用したお好み焼きを始め、付加価値を高めたメニュー政策に注力いたしました。マスカルポーネチーズをかけたカキ氷（椿屋の料理人が作るカキ氷）など、従来の発想にとらわれない商品を開発、お客様から大きな反響をいただきました。また他にも、「スピードとタイミング」を意識した、世の中のトレンドにマッチしたメニュー改訂を実施し、成果を上げております。

接客・サービス面では、「笑顔月間」を実施、お客様に楽しく気持ちよく食事していただくための、ホスピタリティ溢れる接客・サービスの向上を引き続き強化しております。

新規出店及びリニューアルでは、平成27年7月に「ダッキーダックキッチンイオンレイクタウン店」をブランド卵を使用したオムライスをはじめとする、親しみのあるメニューを豊富に取り揃えた「Egg Egg キッチンイオンレイクタウン店」へ業態変更し、オープン以降、対前年比50%増の売上を続けております。

また、従来より取り組んでおりました、ISO22000（食品安全マネジメントシステム）は、平成27年7月に認証取得することができました。今後も店舗と、生産拠点である、カミサリー、コンフェクショナリー、椿屋ロースターの合理的業務推進と食品安全の徹底に努めてまいります。

以上の結果、第1四半期累計期間の売上高は26億31百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益は1億89百万円（同149.5%増）、経常利益は1億94百万円（同158.2%増）、四半期純利益は1億16百万円（同219.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて69百万円減少し、20億73百万円となりました。これは、現金及び預金が67百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて48百万円減少し、48億88百万円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べて1億18百万円減少し、69億61百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて1億78百万円減少し、12億32百万円となりました。これは、未払消費税等が59百万円、未払法人税等が55百万円、それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて19百万円減少し、12億15百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1億97百万円減少し、24億48百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて79百万円増加し、45億13百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月28日に公表いたしました、平成28年4月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年4月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,584,938	1,516,950
売掛金	71,964	79,275
SC預け金	221,999	251,969
商品及び製品	28,760	28,759
原材料及び貯蔵品	70,167	73,433
前払費用	108,063	82,608
繰延税金資産	33,915	33,915
その他	23,318	6,653
貸倒引当金	△459	△509
流動資産合計	2,142,668	2,073,055
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,107,497	1,060,068
工具、器具及び備品(純額)	177,933	172,248
土地	1,118,599	1,118,599
リース資産(純額)	378,100	380,692
その他(純額)	1,642	1,808
有形固定資産合計	2,783,772	2,733,416
無形固定資産	12,863	12,498
投資その他の資産		
長期前払費用	20,545	19,302
繰延税金資産	157,996	155,527
差入保証金	477,521	476,921
敷金	1,454,196	1,454,332
その他	29,849	36,217
貸倒引当金	△0	-
投資その他の資産合計	2,140,109	2,142,301
固定資産合計	4,936,746	4,888,217
資産合計	7,079,414	6,961,272

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年4月30日)	当第1四半期会計期間 (平成27年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	237,708	251,470
1年内返済予定の長期借入金	124,612	89,529
1年内償還予定の社債	90,000	90,000
リース債務	150,155	147,253
未払金	332,315	342,201
未払賞与	101,824	54,524
未払費用	69,774	49,028
未払法人税等	132,424	76,640
未払消費税等	145,528	86,354
預り金	9,716	18,293
店舗閉鎖損失引当金	2,775	-
資産除去債務	12,500	-
その他	2,199	27,444
流動負債合計	1,411,535	1,232,741
固定負債		
社債	280,000	265,000
長期借入金	257,130	246,415
リース債務	262,374	267,002
退職給付引当金	285,095	287,672
資産除去債務	128,839	128,302
その他	20,984	20,984
固定負債合計	1,234,422	1,215,376
負債合計	2,645,958	2,448,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	673,341	673,341
資本剰余金	683,009	683,009
利益剰余金	3,091,331	3,167,255
自己株式	△19,215	△19,215
株主資本合計	4,428,466	4,504,390
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,989	8,764
評価・換算差額等合計	4,989	8,764
純資産合計	4,433,455	4,513,154
負債純資産合計	7,079,414	6,961,272

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年5月1日 至平成26年7月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年5月1日 至平成27年7月31日)
売上高	2,478,679	2,631,779
売上原価	673,875	673,684
売上総利益	1,804,804	1,958,094
販売費及び一般管理費	1,728,779	1,768,418
営業利益	76,024	189,676
営業外収益		
受取利息	56	38
受取配当金	337	341
受取家賃	6,005	6,715
その他	1,542	2,901
営業外収益合計	7,941	9,996
営業外費用		
支払利息	6,264	3,086
不動産賃貸原価	1,121	1,080
その他	1,317	1,160
営業外費用合計	8,703	5,327
経常利益	75,262	194,345
特別利益		
立退補償金	-	12,660
特別利益合計	-	12,660
特別損失		
固定資産除却損	1,863	16,756
減損損失	10,664	2,424
特別損失合計	12,528	19,181
税引前四半期純利益	62,733	187,825
法人税等	26,185	71,141
四半期純利益	36,548	116,683

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、フードサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。